

# 多職種合同カンファレンスを通じた 職種イメージの変化

○片山史絵1)、中里和弘1)2)、丹野直子1)、川越正平1)

あおぞら診療所1)、東京都健康長寿医療センター研究所2)

# 在宅医療連携拠点が行う事業

## 1 多職種連携の課題に対する解決策の抽出 地域の在宅医療に関わる多職種が一堂に会する場を設定

- ・ 病院関係者・介護従事者等も含む
- ・ 年4回以上

2 在宅医療の負担

3 効率

4 在宅

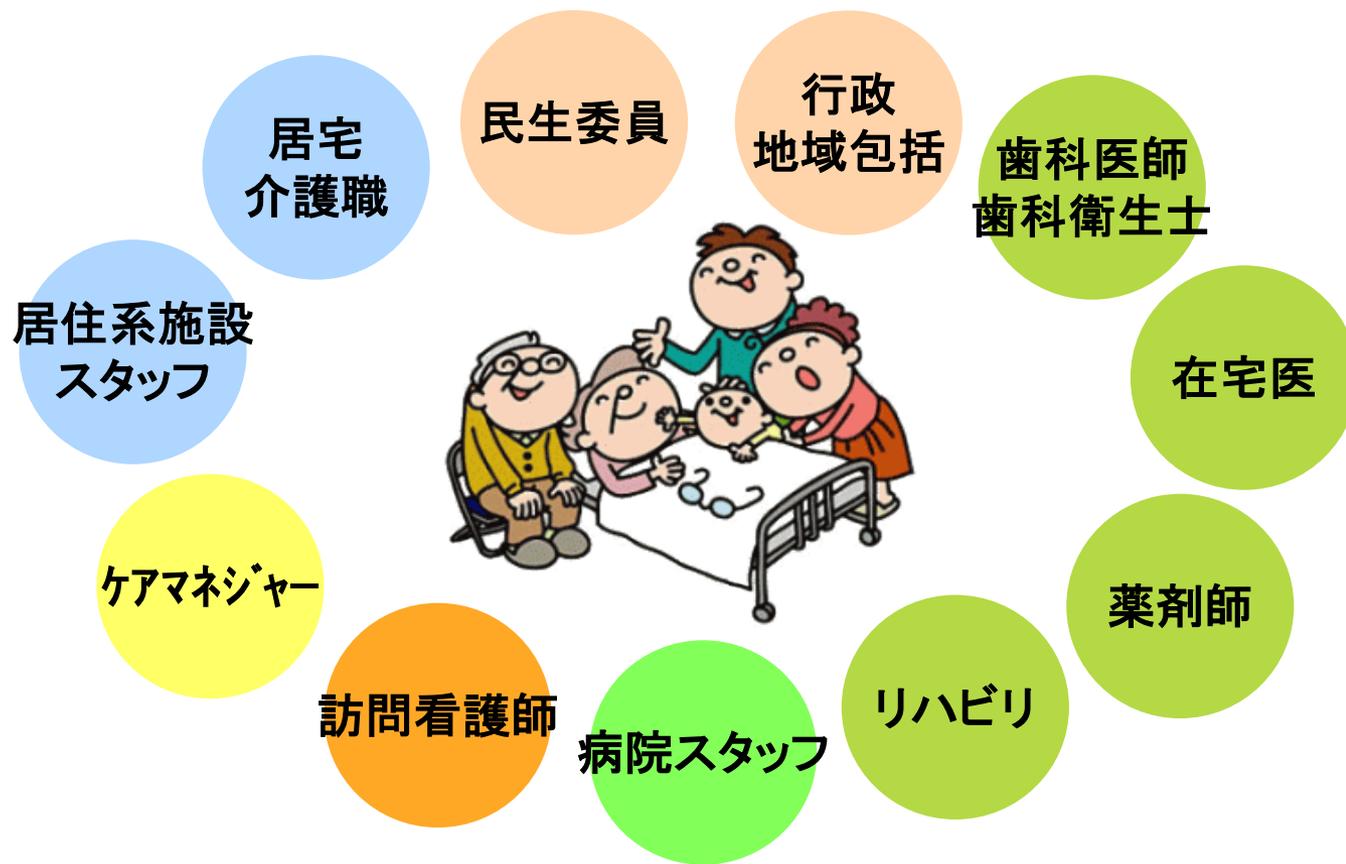
5 在宅



当院では  
「多職種合同カンファレンス」  
と呼んで、昨年度より開催

の人材育成

# なぜ多職種合同カンファレンスが必要？



顔を合わせる機会

専門性の理解

課題や解決策の抽出

# 背景・目的

多職種合同カンファレンスは

自分の職種に求められる役割

他職種の視点や専門性

を知る場として有効



多職種合同カンファレンスを通じて、他職種に抱くイメージがどのように変化したのかを明らかにすることを目的とした

# 方法

## 対象

第4回多職種合同カンファレンス(平成24年2月)に参加した医療福祉従事者103名→90名回答(分析対象)

## 質問内容

- 1 多職種合同カンファに初めて参加する前と今現在で、職種イメージや職種の役割の捉え方が特に変わった／新たに知ったことの多かった職種を3つ選択
- 2 選択職種ごとにどのように変化したか回答

# 結果

## 主な内容

	薬剤師	歯科	医師	ケアマネ	SW	看護師	PT / OT
仕事内容							
連携や協同の可能性							
訪問の有無							
在宅への関心							
患者や生活への関心							
重要性の認識							
困っていることの把握							

# 薬剤師

カンファレンス前

薬の取り扱い、薬局での調剤  
「カウンターの向こうで調剤する人」



カンファレンス後

在宅に積極的で服薬指導などをする  
「在宅での服薬指導や患者への関わり」

情報共有が不足して困っている  
患者の病名に関する情報がない  
「病名を知らずに薬を出している」

# 歯科医師・歯科衛生士

カンファレンス前

義歯や虫歯の治療、在宅とは疎遠  
「歯のことばかり考えている」



カンファレンス後

訪問して口腔ケア、誤嚥性肺炎の予防などを行う  
「歯だけでなく食にまで関係している」

情報共有が不足して困っている  
「全身状態を把握したいということを知った」

# 医師

カンファレンス前

怖い、かたい、敷居が高い、連携しづらい  
「怖い、忙しい、介護職を見下している」



カンファレンス後

連携できる、協働できる

「連絡の仕方を工夫すれば接点をもてる」

優しい、やわらかい

「なかには話しやすい先生がいらっしゃる」

# ケアマネジャー

カンファレンス前

サービスの手配、具体的には分からない  
「サービスの調整のみ行っている」



カンファレンス後

多職種をつなぐ、在宅の中心、しっかり考えている  
「在宅のハブ」「きめこまやかなマネジメント」

忙しい！苦勞している

「業務が多すぎる」「苦勞がわかりました」

# ソーシャルワーカー

カンファレンス前

退院時の調整、仕事内容が分からない  
「病院の紹介」  
「漠然とお世話になっていた」



カンファレンス後

退院後も関わりをもつ、多職種をつなげる  
「退院後も医師との間の窓口になる」  
「他職種と医師との間をつなげる人」

# 看護師

カンファレンス前

病棟看護師は在宅に関心なし  
「現場のことだけに集中しているのか  
とっていた」



カンファレンス後

病棟看護師も在宅に理解、関心がある  
「在宅を見据えた指導への気持ちはある」

「病院と診療所、訪看では交流が思った以上  
ない」

# PT／OT

カンファレンス前

**リハビリ室で運動訓練をする**

「筋力upし、関節の動きを良くしてくれる」  
「単にリハビリの方とっていた」



カンファレンス後

**利用者の生活機能を支える**

「自宅の改修の指導もする」「QOLに影響する」  
「家の中での動線まで考えている方がおられ、  
驚きました」

# まとめ

他職種との情報共有、議論、交流を繰り返す



**共通点の認識**  
(患者や生活に関心がある、  
訪問している)

**仕事内容や  
専門性の理解**

**困っていること  
の把握**

**重要性の認識**

**連携や協同の可能性**



日常の仕事に生かせる、更なる他職種理解が必要

# 当院の取り組み

## 第8回多職種合同カンファレンス

IPW (Inter-Professional Working 多職種協働) をテーマに、他職種に対して自分の職種についてPRする

